

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ KAKENHI プログラム概要

研究機関名	学校法人 鶴岡学園 北海道文教大学				
プログラム名	地域で生活する高齢者を科学的にとらえ、自分たちに何ができるか考えてみよう				
先生(代表)	長内 さゆり(おさない さゆり) 人間科学部看護学科 准教授				
自己紹介	北海道文教大学で地域・在宅看護学領域の教員です。 専門は在宅看護学、日本看護協会認定の在宅看護専門看護師です。地域・在宅で暮らす療養者・家族への訪問看護の研究、高齢者施設・住まいのケアの質を担保するための研究や在宅終末期ケアの研究等を行っています。				
開催日時・募集対象	令和 2 年 11 月 29 日(日) 9時から17時	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	20名
集合場所・時間	北海道文教大学 鶴岡記念講堂		(集合時間)	午前 9:00	
開催会場	北海道文教大学 鶴岡記念講堂 911 教室 住所:〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央 5 丁目 196 番地-1 アクセスマップ URL: http://www.do-bunkyodai.ac.jp/facilities/access/				
内 容					
<p>私たちが住む日本は、少子高齢化が進み、地域には自宅や様々な高齢者の住まい(施設)で生活する高齢者が増えています。特に 75 歳以上の高齢者の方は、多少なりとも身体的にも精神的にもなんらかの病気や障がいを抱えながら、地域・在宅で生活をしています。</p> <p>このプログラムでは、講義とグループワークを通して、中高校生の若い皆さまに高齢社会の現状、地域で生活している高齢者への理解を深めてもらいたいと思っています。</p> <p>なぜ、高齢化が進んでいるのか、なぜ、身体的にも精神的にも弱くなりやすいのか、高齢者はどんな暮らしを望んでいるのか・・・を科学的に考えていきます。高齢者のことを理解できた上で、ゲーム形式で「地域で暮らす高齢者あるある」のイラスト(事例)から「自分たちに何ができるのか・できそうか」の意見を出し合い、ワールドカフェ方式でリラックスした雰囲気でお茶を飲んだりお菓子を食べたりしながら「高齢者にとって優しくて、住み心地の良い町とは」を考えていきます。</p>					
持ち物		特記事項			
筆記用具・マスク・飲み物(必要であれば)		<p>感染対策ため、必ずマスクを着用してください。体調不良の場合はお休みください。昼食にお弁当とペットボトルのお茶を準備します。</p> <p>【感染対策】</p> <p>密にならない広い会場(210名収容可能な教室で参加者20名)で実施します。</p> <p>医学的知識のある看護教員等が担当します(6名程度)。</p> <p>座席は座席を指定し、ソーシャルディスタンスを確保します。</p> <p>教壇と生徒さんの距離は2m以上開けます。</p>			

	<p>参加者には、マスクの着用と体調不良の場合、参加辞退のお願いを依頼します。</p> <p>教室の出入り口に消毒剤を設置し、会場は、室温の調整と常時換気に務めます。</p> <p>グループワーク時は、対面しないよう机の位置を調整し、フェイスシールドを着用してもらいます。(フェイスシールドは、準備します)</p> <p>参加者に手指消毒剤(小)を提供します。</p> <p>昼食は指定された座席でお願いします。(お弁当と飲み物は準備します)</p> <p>昼食中は、おしゃべりを遠慮してもらいます。</p> <p>担当する教員、大学生(協力者)もマスクを着用し、グループワーク参加時は、フェイスシールドを着用します。</p> <p>受講中の様子を写真撮影とビデオ撮影をします。取られたくない方は遠慮なく申し出てください!</p>
--	---

スケジュール

9:00~9:30	集合・受付(北海道文教大学 鶴岡記念講堂1階エントランスホール)
9:30~10:00	開講式:挨拶、オリエンテーション(代表者)
	科研費についての説明(教員)
10:00~10:40	講義:現在の日本の少子高齢社会の現状、地域で暮らす高齢者の現状(看護学科教員)
10:40~10:50	休憩
10:50~11:20	講義:高齢者の特徴、在宅医療(地域の医師)
11:20~11:50	講義:高齢者が元気で過ごすための運動(理学療法学科教員)
11:50~12:20	講義:高齢者が元気で過ごすための食事(健康栄養学科教員)
12:20~13:10	昼食休憩 お弁当とお茶あり
13:10~14:10	サイエンスツアー:大学探検!(看護学科実習室、理学療法学科実習室、健康栄養学科実習室、図書館他)、DVD視聴(在宅医療等)
14:10~15:10	GW:アイスブレーキング:自己紹介 ゲーム形式:説明 「地域で暮らす高齢者あるある(ありそうな事例)のイラスト」を見ながら 「自分に何ができそうか・できるか、なぜそのように考えたのか」の意見を出し合う。
15:10~15:20	休憩
15:30~16:30	GW: ワールドカフェ方式:説明 「高齢者にとって優しくて、住み心地の良い町とは」のアイデアを出し合い、模造紙に作り上げる(1セッション15分を2回予定) 飲み物とお菓子あり
16:30~17:00	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)
17:00	終了・解散

課題番号	20HT0035	分野	医歯薬学・人文	キーワード	高齢者 地域 生活 人生 看取り
------	----------	----	---------	-------	------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	北海道文教大学 人間科学部看護学科 長内さゆり
住所	北海道恵庭市黄金中央5丁目196-1
TEL番号	0123-21-9088
FAX番号	0123-34-0057
E-mail	s.osanai@do-bunkyo.ac.jp
申込締切日	2020年11月20日(金)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2017年度 ~ 2019年度	基盤研究(C)(一般)	17k12413	小規模ケアホームにおけるケアの質の保証可能な実践的ケアマニュアルの開発



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000080783555>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。